

あなたの声を議会に...

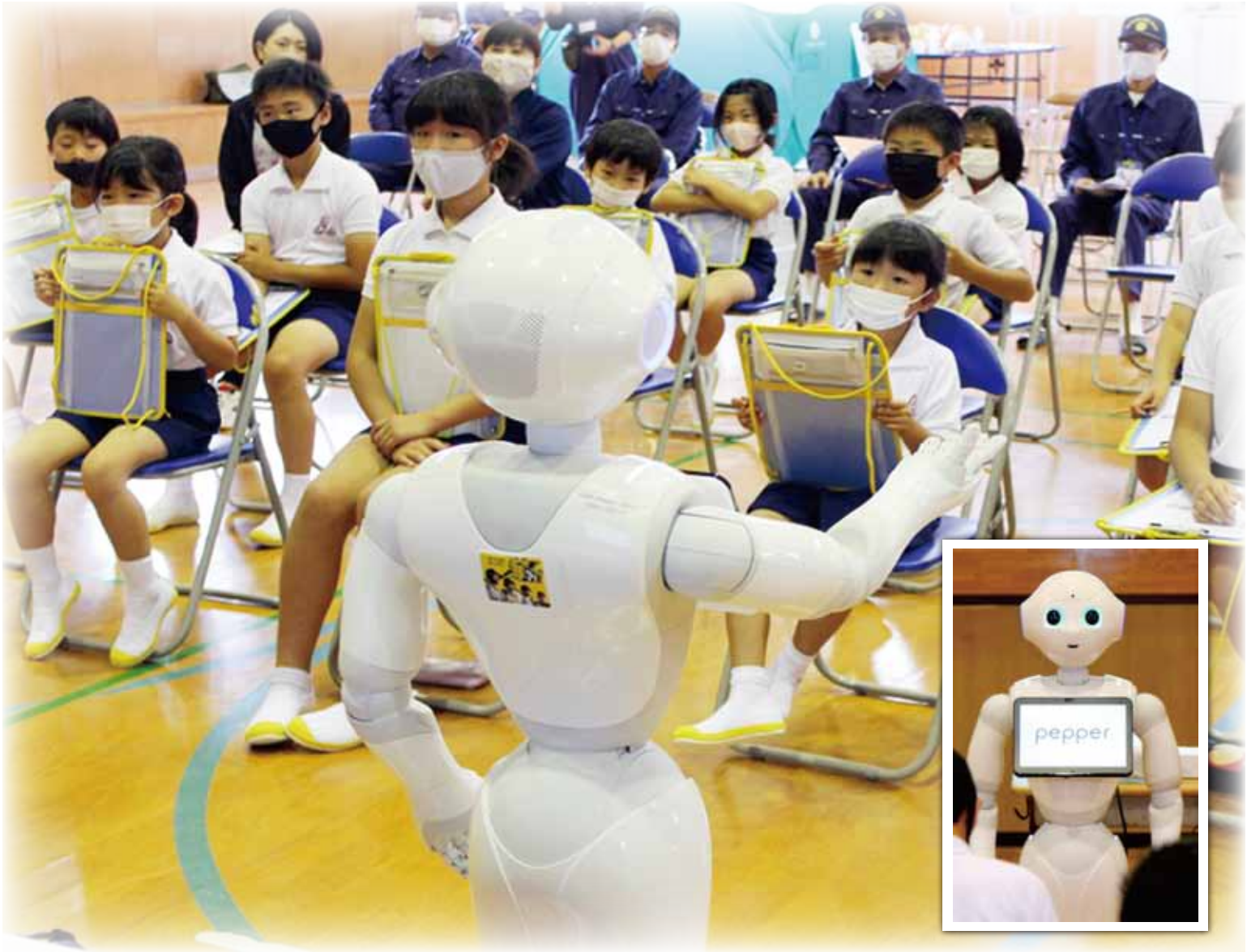
No.127

(年4回発行予定)

令和3年5月15日発行



市議会だより



人型ロボット「ペッパー」による防災授業（R3.5.8 垂水市総合防災訓練：柊原小学校）

目次

新体制の発足.....	2～
【令和3年第1回臨時会】	
【令和3年第1回定例会】	5～
常任委員会審査結果.....	7～
一般質問.....	9～
議案等の審議結果.....	13～
令和3年第2回定例会日程案	
編集後記.....	16

発行／垂水市議会
 編集／垂水市議会だより編集委員会
 鹿児島県垂水市上町 114 番地
 Tel 0994-32-1111（内線 358）
 メールアドレス
 t_gikai@po.city.tarumizu.kagoshima.jp



垂水市議会
ホームページの入り口

令和3年
第2回臨時会

議会の新体制が決定

5月7日に、会期1日で臨時会が開催されました。この臨時会において議長選挙が行われ、川越信男氏が第30代議長に選出されました。

副議長には、感王寺耕造氏が選出され、その後、議会運営委員会や各常任委員会、特別委員会等の選任が行われ、以下のとおり構成が変更となりました。



垂水市議会副議長
感王寺 耕 造



第30代 垂水市議会議長
川 越 信 男

議会運営委員会

■議会の会期及び日程並びに運営に関する事

■議案、修正案、請願書の取り扱いに関する事

委員長 徳留 邦治

副委員長 北方 貞明

委員 川 畑 三郎

篠原 静則

池山 節夫

森 武一



常任委員会

総務文教委員会

■総務課、企画政策課、財政課、市民課、税務課、会計課、消防本部、監査事務局、議会事務局、選挙管理委員会及び教育委員会の所管に属する事項

委員長 池山節夫
副委員長 池田みすず
委員 川畑三郎
北方貞明
持留良一
堀内貴志
新原勇

産業厚生委員会

■農林課、水産商工観光課、土木課、保健課、福祉課（福祉事務所を含む）、生活環境課、水道課及び農業委員会事務の所管に属する事項

委員長 梅木勇
副委員長 前田隆
委員 篠原静則
徳留邦治
感王寺耕造
川越信男
森武一

特別委員会

国道整備促進特別委員会

■国道の整備の促進や交通の緩和と事故防止等についての対策に関する事

委員長 堀内貴志
副委員長 森武一
委員 川畑三郎
徳留邦治
池山節夫
梅木勇

桜島火山活動対策特別委員会

■桜島の火山活動による降灰被害の対策や大規模噴火に備えるための対策に関する事

委員長 感王寺耕造
副委員長 新原勇
委員 篠原静則
北方貞明
持留良一
池田みすず
前田隆

議会選出委員

組合議会議員

垂水市監査委員

川畑三郎

大隅肝属広域事務組合議会議員

池田みすず
森武一

議会だより編集委員会

■議会だよりの編集に関する事

委員長 堀内貴志
副委員長 森武一
委員 篠原静則
池田みすず
前田隆
新原勇

令和3年
第1回臨時会

一般会計補正予算（第13号）案 全会一致で可決

第1回臨時会は、2月10日の会期1日で開かれ、議案と報告合わせて2件が審議されました。

議案は、令和2年度一般会計補正予算（第13号）で、新型コロナウイルスワクチン接種に必要な経費やPCR検査費用等の一部助成について、8833万円を増額するものです。

採決の結果、全会一致で可決され、令和2年度の一般会計予算総額は147億8144万円になりました。

また、緊急を要するために専決処分された報告第1号は、垂水市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正するもので、新型コロナウイルス対策に従事した職員に対し、防疫等作業手当の特例を措置するものです。（作業内容：感染者の搬送、感染者への疫学調査、検体採取業務など）採決の結果、全会一致で承認されました。

※審議結果は13ページ（上段）に掲載

～令和2年度一般会計補正予算（第13号）の主な事業～

行政事務委託料

7,172万円

ワクチン接種料金、ワクチン接種予約管理事務委託、国保連事務手数料等の経費

報酬・共済費

405万円

ワクチン接種に係る会計年度任用職員の経費

一般会計補正予算（第13号）8,833万円

健康診査等医事業務委託

138万円

PCR検査費用等の一部を助成するもの（市内医療機関で検査を受けた場合）

扶助費

138万円

PCR検査費用等の一部を助成するもの（市外医療機関で検査を受けた場合）

令和3年
第1回定例会

令和3年度 当初予算

109億200万円可決

定例会のあらまし

令和3年第1回定例会は、2月19日から3月19日まで29日間の会期で開かれました。

定例会では、市長の施政方針の表明があり、その後、令和3年度各会計の当初予算をはじめ、議案30件や請願・意見書の審議を行いました。

※審議結果は13・14ページに掲載

また、総括質疑・一般質問には7名の議員が登壇し、執行部と論戦を交わしました。

※各議員の一般質問は9ページから掲載

令和3年度の一般会計当初予算の総額は、109億200万円となり、前年度に比べて1.7%の減額になりました。



※当初予算とは・・・地方公共団体の長が作成した会計年度（4月1日～翌年3月31日まで）予算。年度開始前に議会に提出し、議会の議決を受けなければなりません。

※令和3年度当初予算（歳出：目的別経費）

目的別	令和3年度	令和2年度	前年比	主な内容
議会費	1億1,716万円	1億1,572万5千円	143万5千円	市議会運営
総務費	27億533万2千円	29億87万5千円	△1億9,554万3千円	総務管理・財産管理・企画・税務事務等
民生費	32億1,652万3千円	31億3,240万7千円	8,411万6千円	児童・高齢者・障がい者の福祉推進等
衛生費	7億5,927万円	8億1,943万円	△6,016万円	ごみ、し尿の処理や健康増進事業等
農林水産業費	9億1,523万3千円	8億5,651万円	5,872万3千円	農業・水産業・林業等の振興等
商工費	2億4,393万8千円	1億6,715万1千円	7,678万7千円	商工業・観光の振興等
土木費	4億6,380万4千円	5億7,802万7千円	△1億1,422万3千円	道路・公園等整備や維持管理等
消防費	4億6,202万7千円	5億586万2千円	△4,383万5千円	消防活動や救急、消防団活動
教育費	7億7,507万1千円	8億9,233万3千円	△1億1,726万2千円	学校の管理運営・生涯学習の推進等
災害復旧費	1億4,941万9千円	1億5,301万2千円	△359万3千円	被災箇所の原状復帰のための費用
公債費	10億8,422万2千円	9億5,766万7千円	1億2,655万5千円	施設整備などで借りたお金の返済（元利含む。）
その他	1,000万1千円	1,000万1千円	0円	予備費等
合計	109億200万円	110億8,900万円	△1億8,700万円	

新年度、注目すべき重点事業

子育て・高齢者支援のさらなる充実

一般会計予算について

歳出

昨年と比較しますと総務費、土木費、教育費が減額になった一方で、子育て支援や高齢者支援、農林水産業・商工業等に関する予算が充実されました。その他、インフラ整備や新型コロナウイルス感染症予防関連、現庁舎等の耐震診断に関する事業費など、住民生活に密着した予算になっています。

注目すべき事業（主に新規事業）

○子育て支援

- ① 牛根地区放課後児童クラブ施設整備事業

- ② GIGAスクール構想事業（家庭ネット学習支援）

- ③ 学校給食の調理・配送業務委託
- ④ おたふくかぜ予防接種助成事業

○高齢者支援

- ① たるたるおでかけチケットの交付事業

- ② たるみず元気プロジェクト事業
- ③ 垂水市健康ポイント事業

○その他

- ① 新庁舎建設関連事業（現庁舎等の耐震診断）

- ② 市税等の支払い環境整備事業

- ③ 道路橋梁長寿命化事業

歳入

地方交付税は増える見込みですが、固定資産税の税収減やコロナ禍による景気後退が見込まれるため、依存財源に頼らざるを得ない状況が続くと予想されます。自主財源では、市政に大きく貢献しているふるさと応援寄付金が10億円計上されています。



請願・意見書

第1回定例会では、請願1件、意見書1件が審議されました。

請願第4号

介護保険料の負担増の中止と意見書の提出を求める請願書

提出者

医療と福祉を考える会

代表 菊水 哲彦

【趣旨】

介護保険料の負担が増えないよう、国への意見書提出を求めるもの。

【審査結果】

一部採択

意見書案第11号

介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書案

【趣旨】

介護保険料の負担が増えないよう、国への意見書提出を求めるもの。

【審査結果】

原案可決（全会一致）

【提出先】

内閣総理大臣・厚生労働大臣・財務大臣

総務文教委員会

2月26日・3月8日に総務文教委員会が開催され、2月19日・3月3日の本会議において付託された議案について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和2年度垂水市一般会計補正予算(第14号)案

付託内容

委員会所管の事項で、廃止路線代替バス運行費負担金、ふるさと応援基金への積立金、市民館大ホールの幕や大野地区公民館別館の貯水槽ポンプ修繕料、各課の事業費確定に伴う減額補正などを審査。

主な質疑

問 パソコン用ディスプレイ購入に係る指名競争入札について、市内業者が落札できなかったことをどう考えるか。

答 物品入札の指名は、建設業と異なりランク分けがないため、規模による違いはあると思われるが、各業者の経営努力や営業努力によって落札していただきたい。

令和2年度垂水市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)案

付託内容

今後の医療費の見込みによる保険給付費の補正、令和元年度療養給付費等負担金等の確定に伴う国庫支出金返還金の補正等。

主な質疑

問 医療機関も減り、コロナ禍における特定検診は今後どうなるか。

答 新型コロナウイルスの影響で受診者の落ち込みを懸念していたが、医師による患者への声かけ等により、前年比98%の受診率であった。

垂水市企業等立地促進条例の一部を改正する条例案

付託内容

事業所新設の場合の補助金交付要件である新規地元雇用者数を「3人以上」に緩和するもの。

主な質疑

問 新規地元雇用者を5人から3人に緩和することをどのように検討し

たのか。また、経営が不安定な時などにおいて、事業継続してもらうことをどのように確保していくのか。

答 県内・大隅半島において、半数の市町村が新規雇用者3名を基準としていることから設定した。企業立地は持続的な事業展開と雇用の確保が大前提であるため、まずは初期投資の部分を支援し、当事業以外では商工会の持続化交付金や高機能的な部分の導入に係る補助金など、関係機関と連携して持続化を支援していく。

令和2年度垂水市一般会計補正予算(第15号)案

付託内容

委員会所管の事項で、小学校への新型コロナウイルス感染症予防物品整備、児童・生徒の学習保障のための備品やデジタル教科書等の購入に係る増額補正などを審査。

主な質疑

問 デジタル教科書の使用方法や契約年数は。

答 モニターでの音声や映像で授業を効率化させるもので、教科書改定に合わせた4年契約である。



産業厚生委員会

2月25日・3月5日・3月15日に産業厚生委員会が開催され、2月19日・3月3日の本会議において付託された議案や請願について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和2年度垂水市一般会計補正予算(第14号)案

付託内容

委員会所管の事項で、新型コロナウイルスウィルス関連緊急経営支援利子補助金、牛根児童クラブの設計業務委託料、新型インフルエンザ等対策特別措置法による予防接種事務のデータに係るシステム改修委託料や、各課の事業費確定に伴う減額補正などを審査。

主な質疑

問 道の駅たるみずはまびらの施設整備について、追加整備の要望が上

答 オープン後、使用していく中で判明した。利用者の安全性・利便性を確保する観点からも整備の必要が生じたこともあり、ご理解いただきたい。

垂水市介護保険条例の一部を改正する条例 案

付託内容

第8期介護保険事業計画の実施において、第8期介護保険料を算出したことから条例の一部を改正し、併せて関連法令の改正に伴い、文言を整理するもの。

主な質疑

問 改正に伴い、加入者の保険料負担が今後増えていくが、市単独の助成は考えられないか。

答 今回の改定は、一般会計からの繰出しや基金充当、そして加入者負担のバランスを重視して決定した。今後介護予防に努め、介護給付費の抑制を図ったうえで、市民の負担を考慮しながら一般財源からの繰出しも検討していきたい。

問 保険料区分を9段階にしているが、高収入世帯を対象とした階層を増やすことで、保険料の増収や同じ9段階の中でも負担感の抑制が図られるのでは。

令和2年度垂水市一般会計補正予算(第14号)案

付託内容

委員会所管の事項で、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業等に国庫補助上限額の追加があったため、必要経費の増額補正について審査。



主な質疑

問 ワクチンの集団接種の際、バス送迎時に看護師は同乗するのか。

答 また、帰宅後、発熱等の異常を伝えることができない独居老人等への対応は。

答 接種後、待機場所ではばらく様子を見てからの乗車になり、その後の重篤な副反応の発生は少ないと思われることから、看護師の同乗は考えていない。また、独居老人等への対応は、関係課とも協議を行いたい

付託内容

令和2年度垂水市病院事業会計補正予算(第5号)案

病院事業収益・病院事業費用の増額補正及び資本的収入の増額補正など。

主な質疑

問 PCR検査機器の追加購入の理由は。

答 1台目は検査員の感染リスクが低く、かつ検査時間の短い



令和3年 第1回定例会

一般質問

7議員が登場!

新型コロナ対策実施中
(マスク着用・アルコール消毒・換気)

市政を問う



第1回定例会において、7名の議員が一般質問を行いました。

※掲載内容については、質問と答弁の要旨を質問者の文責により掲載しています。詳細な内容については、市役所2階情報公開室や図書館等にありますが“会議録”をご覧ください。会議録は市役所ホームページからもご覧いただけます。

◎質問時間の短縮を実施
 新型コロナウイルス感染症
 予防及び拡大防止、さらに、
 執行部が新型コロナウイルス
 感染症対策に専念しやすい環
 境づくりに垂水市議会が協力
 するため、「第1回定例会に限
 り、質問時間は30分以内（答
 弁時間含む）もしくは自粛す
 ること」が2月10日の全員協
 議会で決まりました。

7番	6番	5番	4番	3番	2番	1番	令和3年3月3日	【質問者】 ※質問順
北方 貞明	池田 みすず	新原 勇	森 武一	持留 良一	梅木 勇	前田 隆		
議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員		
P12	P12	P11	P11	P10	P10	P9		



前田 隆 議員

市債と市債残高・公債費の問題について

問 令和3年度以降公債費が11億円前後になる。借金に当たる市債残高と公債費減額のために、減債基金の運用で繰り上げ償還出来ないか伺う。

答 減債基金は不測の事態により適償性を欠く状態になり、繰り上げ償還を行う必要が生じた際の運用を想定している。直近の運用は白紙化となった新庁舎建設実施計画委託費の借入れ市債繰り上げ償還に充てた。

市債計画8億7千万の減額見直しと計画的基金積立が必要

問 市債発行を抑制しない限り、向こう10年以上、11億円前後の公債費を払い続けなければならぬ。これは人口減少の中、市民の負担になる。新庁舎建設も控えている。新たな庁舎建設に備え、後世に負担をかけない視点で市債発行の抑制と市有施設整備基金の積み立てが必要だ。市長の見解を伺う。

答 将来にわたり、財政の健全化は非常に重要であると認識している。

一方、市民の要望も年々増加傾向であり、これに応えることも大事である。事業の必要性や費用対効果などを精査し、市債発行額の抑制、財源の確保に努めてまいりたい。

市有施設整備基金の積み立ては、県への依存財源の割合が高く、施策に左右されることから年度末の決算の状況を見ながら判断したい。

人口ビジョンとまち・ひと・しごと創生総合戦略について

問 総合戦略の基になる垂水市人口ビジョンは2030年に出生率1.8を達成し、2031年より毎年25組の家族4人が移住し、2060年に推定人口1万2千人を想定しているが、実現性に疑問があり、見直しが必要だ。見解を伺う。

また、人口問題に関わる直近の出生数についても伺う。

答 人口ビジョン見直しは、国勢調査の結果と社人研の将来推計、本市の現状を分析した上で新たな垂水市人口ビジョンを基に、第3期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に着手したい。

本市の出生数は、令和元年・2年とも68人で厳しい状況が続いており、地域の特性に応じた取組を進めたいと思っている。



梅木 勇 議員

振興会美化活動補助制度について

問 昨年、市民の方から霧島市の美化活動支援事業を聞き、6月議会で補助支援について質問したが、令和3年度から補助支援制度として予算化され、振興会には朗報である。制度の内容は健康保持の水分補給経費となっているが、県の水辺サポート事業のように作業用混合油・こみ袋・軍手なども対象にならないか。

答 今回の支援策は、健康保持のための水分補給を事業目的としている。市民課で予算計上したが、質問に関しては、市道・農道等の主管課と課題を共有させていただく。高齢化が進み、清掃作業ができない振興会に託す等の活用を考えている。周知は、4月の使送便による振興会長への文書配布、市報4月号及び市ホームページへ

ジへの掲載を考えている。

桜島・錦江湾ジオパークについて

問 「桜島ジオ対象地域拡大、始良・垂水を含め3市に」の見出しで日本ジオパーク委員会が認定したと、2月6日南日本新聞の1面トップ記事に掲載されたが、今回の認定を機にどのように認定箇所の活性化等につなげていくのか。新聞で推進協議会は、「今後、霧島ジオパークと統合し、県内初のユネスコ認定の世界ジオパークを目指す」となっているが、今後の取組と課題を伺う。

答 今回の認定で、桜島や錦江湾その他の見どころが追加され、ジオのストーリーが広がり回遊性の向上や滞在時間の増加による経済効果が見込まれ、エリア等を巡るツアーの造成、市民向け講座やセミナー、ジオガイドの活動支援等を計画している。世界ジオパークの認定には、霧島ジオパークとのエリア統合が課題と考えている。



猿ヶ城溪谷



持留 良一 議員

コロナ危機収束後の自治体のあり方は

問 まず、コロナ危機収束後の社会と自治体のあり方について市長の市政運営及び政治姿勢について問う。

国の専門家会議及び政府は、緊急事態宣言期間中はもちろん、その後についても、新型コロナウイルスは絶滅せず存在することを前提に「長丁場での対応」、感染拡大を予防する「新しい生活様式」、「コロナ時代の新たな日常」を提起している。同時に、新型コロナウイルス感染症は、感染症対策の生活様式への移行を社会に求めるだけでなく、改めて明るみに出た政治、社会、行政の歪みと脆弱さを解消・改善していくことと、社会のあり方、ビジョンを探索し、実現へ向けて踏み出すことを求めていると考えるが認識を問う。

答 これまで人類が経験したことのない未曾有の事態であり、正解を確信できない手探りの中、前進していかなければならないのが事実である。今回の新型コロナのような未曾有の事態、つまり先々が見通せず、日々の状況が変化する現在のような状況下で、将来の予想が困難で、いまだ

厳しい状況であることを理解した上で、総合計画に掲げている将来像と4つのまちづくりの目標に基づき、令和3年度施政方針で示した各施策を議会で議決していただき、確実に実施していくことが私に与えられた役割であると認識している。

農業振興の目標は

問 農業振興対策について、今回の農業関係予算案の目指すものは何か。さらに、農業の振興を目指す上で目標となる「農業振興計画」



はどうなっているのか。今回の当初予算案との整合性は、どのように図られているのか伺う。

答 少子高齢化に伴う人口減少により担い手が年々減少し、基幹産業である農業が衰退し、農地の荒廃化が懸念されている。農業を取巻く諸課題を乗り越え、時代に対応した活力溢れる農業を推進していく必要がある。農業振興計画は作成していないが、基本的な構想など部門別に作成し、これらの計画を第5次総合計画や第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略に反映し、推進しているところである。



森 武一 議員

財政の長期推計について

問 財政の長期推計は、3年程度しか見通せないということだが、今後の様々な行政計画を行うに当たっても長期の財政推計は必要だと思いが必要性の認識を伺う。併せて第5次総計では、中長期的な見通しの下に財政運営を進めるとあるが、その方法を伺う。

答 長期推計は大きな傾向が分かるレベルでの推計方法となることから、自然災害やコロナ感染など社会情勢の変化や設定条件次第で結果が大きく変動し、推計としての精度が落ちることになる。現時点において新たな長期推計を作成することは、条件設定が極めて困難であることから、新型コロナウイルス感染症による今後の各種影響を注視していきたい。もし、あえて長期推計を立てるのであれば、ある時期で数字を固定して横に引っ張っていくという推計になるので、それこそ精度が落ちるといふことになる。

道の駅たるみずはまびらに
関する情報公開について

問 平成29年1月20日の全員協議会において、ガイドラインに公表することが必要と定められているので、このガイドラインに基づき、事務進行管理を行うと説明されている。またガイドラインには、住民等に対し、積極的に公表することが必要であると記載されている。公表を行うと説明していることから、財務状況等を含むモニタリングの結果の速やかな公表が必要だと考えるが、考えを伺う。

答 南の拠点整備事業の契約に基づき、SPC株式会社鹿児島総合企業体グループに対して、モニタリングを行っている。なお、モニタリングにおいては、収益サービス部分が含まれていないことから、財務状況については確認しておらず、収益サービスを実施している株式会社垂水未来創造商社より、収益サービスの覚書に基づき、年度終了時に事業実績、貸借対照表、損益計算書を収益サービス報告として提出され、確認している状況である。公表について開示請求があった場合は、垂水市情報公開条例に基づき判断を行うこととなる。

【その他の質問】

- 予算編成について
- 公民館館長代理の位置付けについて
- 新型コロナウイルス感染症対策について



新原 勇 議員

GIGAスクールについて

問 タブレット導入に向けての初期設定、低学年のパスワードやタブレットの管理と、持ち帰りの留意事項は。また、貸し出し用Wi-Fiルーターの接続料の負担について伺う。

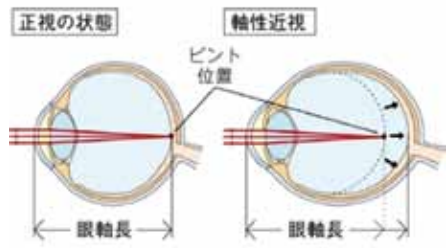
答 今回導入する端末は、児童生徒・教職員用タブレット端末932台。全ての児童生徒にIDやパスワード、管理の注意事項等を記載したカードを作成・配布する。また、パスワードを忘れた場合に備え、学校で再発行できるシステムを導入し、ICT支援員や学校教育課からもサポートする事で授業に支障がないようにしていきたい。端末は、基本的に各学校の電源保管庫で管理。端末を持ち帰り、Aードリル等の学習を想定しているため、持ち帰りのルールを策定中で、留意事項を分かりやすく記載したリーフレットを作成し配布する予定である。

GIGAスクール構想では、家庭学習での活用を前提に整備しているが、家庭にインターネット環境のない世帯が令和2年の調査で小学校19・6%、中学校14・5%であった

ため、貸し出し用のWi-Fiルーターを整備。一台当たりの接続料は月額税込み2202円、年額2万6426円で、全額市が負担し保護者の負担はない。

問 子供達はスマホ等での目の酷使により、隠れ近視が増えている。眼軸が長くなると、将来的に白内障が5・5倍、緑内障が3・3倍、網膜剥離が21・5倍と眼病のリスクが高まるが、予防対策は。

答 学校や家庭でICT機器の使用環境が急速に整備されていく中、子供達の目の健康状態も充分留意する必要がある。給食時間・昼休みは端末を電源保管庫へ入れて充電を行う事を明記しており、目を休ませるようにしている。市のPTA連絡協議会でもゲーム・スマホ・PC機器等の利用については家庭でのルール作りを行っている。



近視の仕組み

【その他の質問】

- AI(人工知能)RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用について



池田 みずず 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 私たち議会は、今回3月議会での対応ではあるが、新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止のため、さらには執行部が新型コロナウイルス感染症対策に専念しやすい環境づくりに全面的に協力した方がよいとの考えの下、一般質問の時間を60分から30分以内とすることを全員一致で申し合わせをした。私が賛同した理由も、令和3年度当初予算を審査する予算特別委員の中で、十分審査できると判断したからであり、議会として市民の安心・安全を最優先したからである。

そこでコロナ禍の中で本市職員の感染症対策について伺う。

答 市役所では、不特定多数の来訪があることから住民対応窓口については、これまでも窓口に消毒液や飛沫感染防止用パネルを設置し、定期的な消毒作業を実施してきたが、昨年末に市内で初めての感染者が確認されて以降、感染者が増加したことから、令和3年1月以降は定期的な消毒作業に加え、可能な限り来庁者

ごとに消毒を実施するなど、より一層感染予防の徹底に努めている。

コロナ禍の中で市の業務運営への影響は...

問 令和3年1月27日に作成された新型コロナウイルス感染症に係る業務継続計画の目的は？

答 計画策定の目的は、新型コロナウイルスエンザ等が市内で大流行した場合も関連の業務を円滑に実施するとともに、市の業務への影響をできる限り最小限に抑えることにより、市民の安心、安全の確保を図ることである。

この計画の想定する事態は、国が示している「新型コロナウイルス等対策政府行動計画等」を踏まえ、職員本人の罹患や罹患した家族の看病等により、職員の最大50%が約2か月間程度出勤できない事態も併せて想定している。計画の運用については、新型コロナウイルスエンザ等の発生により新たに発生した業務や通常業務の中で、業務継続が必須のものを優先して実施し、それ以外の通常業務については積極的に休止・抑制することとしている。

市の業務への影響をできる限り最小限に抑えることにより、市民の不安をなくし、安心、安全の確保を図っていく。



北方 貞明 議員

新型コロナウイルス対策について

問 市内に各老人施設がある中で、なぜコスモス苑だけで多数の感染者が発生したのか。予防対策が十分であったか、また、クラスター発生後の対応について伺う。

答 3月2日現在、垂水市在住の感染者数は69名。コスモス苑クラスター感染者は、市外の方を含めて62名で、そのうち市内の方は50名である。クラスター発生要因については、1月20日に鹿児島県をはじめとする県医師会、鹿屋市医師会、肝属郡医師会、県老人保健施設協会、県看護協会や県新型コロナウイルス感染症チーム等のメンバーによる施設支援チームが垂水中央病院内に設置され、感染収束に向け、感染症チームによる発生要因の疫学調査が行われている。

新型コロナウイルス感染症は、感染者には無症状の方もおり、無症状者と接触して症状が現れたときに初めて感染と分かり、そのときには感染が拡大している特徴から、発生要因を特定することは難しい。

コスモス苑クラスターの発生要因は、入所者は外部との面会が制限されていることから、何の症状もない方が施設に出入りすることで外部か

ら持ち込まれたと考えられる。感染チームの調査で、施設に出入りした方の記名がなく、追跡調査ができなかったため、現在、出入りした方の記録と体調管理について追跡できるような形をとっている。

クラスター発生後、汚染された区域で勤務する職員に対しては完全防護させ、汚染されていない区域では感染対策を強化した。2月24日以降、全て汚染されていない区域となった。

新庁舎について

問 新庁舎について住民投票が実施され半年過ぎ、多くの市民がその行方を注目している。住民投票では、場所（旧フェリー駐車場）と規模に対して市民の多数がノーと判断したところが、外部検討委員会からの意見書（広報たるみず1月号に掲載）では、「建設場所は市役所・市民館・旧フェリー跡地と、これ以外の場所も検討すべき」と提出されている。新たな新庁舎計画でも、旧フェリー駐車場は建設の候補地となるのか。

答 2月5日に外部検討委員会が開催され、考える会・進める会、双方の意見聴取が行われた。現在、外部検討委員会が意見書として取りまとめを行っているが、私自身は住民投票の結果を踏まえて白紙化したので、C案（旧フェリー駐車場）の可能性は低いと認識している。

令和3年第1回臨時会に提案された件名と結果一覧

番号	件名	内容	審議結果
報告 第1号	専決処分の承認を求めることについて（垂水市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例）	新型コロナウイルス対策に従事した職員に対し、防疫等作業手当の特例を措置するもの	承認
議案 第1号	令和2年度垂水市一般会計補正予算（第13号）案	新型コロナウイルスワクチン接種に必要な経費及び市民等を対象としたPCR検査費用等の一部助成について、必要な経費を増額補正するもの	原案可決

令和3年第1回定例会に提案された件名と結果一覧

番号	件名	内容	審議結果
議案 第2号	垂水市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	第1号会計年度任用職員について、専門職を追加し、報酬、期末手当を改正するもの	原案可決
議案 第3号	垂水市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	第2号会計年度任用職員について、専門職を追加し、報酬、期末手当を改正するもの	原案可決
議案 第4号	垂水市企業等立地促進条例の一部を改正する条例案	事業所新設の場合の補助金交付要件である新規地元雇用者数を「3人以上」に緩和するもの	原案可決
議案 第5号	垂水市介護保険条例の一部を改正する条例案	第8期介護保険事業計画の実施において、第8期介護保険料の算出に伴い、条例の一部を改正するもの	原案可決
議案 第6号	垂水市特別導入事業基金条例を廃止する条例案	県費を返還し、垂水市特別導入事業基金を廃止しようとするもの	原案可決
議案 第7号	内ノ野辺地に係る総合整備計画の策定について	内ノ野辺地に係る総合整備計画の策定について、議会の議決を求めるもの（令和3年度から令和7年度までの5か年）	原案可決
議案 第8号	野久妻辺地に係る総合整備計画の策定について	野久妻辺地に係る総合整備計画の策定について、議会の議決を求めるもの（令和3年度から令和7年度までの5か年）	原案可決
議案 第9号	令和2年度垂水市一般会計補正予算（第14号）案	ふるさと応援寄附金の増額に伴う返礼品等の予算措置、新型コロナウイルス感染症拡大で多大な影響を受けている飲食店への支援金、特別会計への繰出金など	原案可決
議案 第10号	令和2年度垂水市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）案	今後の医療費の見込みによる保険給付費の補正、令和元年度療養給付費等負担金等の確定に伴う国庫支出金返還金の補正等	原案可決
議案 第11号	令和2年度垂水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案	後期高齢者医療広域連合納付金の年間納付額を見込んだ補正等	原案可決
議案 第12号	令和2年度垂水市介護保険特別会計補正予算（第4号）案	要介護認定等に係る事務費や地域支援事業の決算を見込み、不用額を整理するもの	原案可決
議案 第13号	令和2年度垂水市老人保健施設特別会計補正予算（第2号）案	指定管理料及び交付金に不足が見込まれるため増額するもの	原案可決
議案 第14号	令和2年度垂水市病院事業会計補正予算（第5号）案	病院事業収益・病院事業費用の増額補正及び資本金収入の増額補正	原案可決
議案 第15号	令和2年度垂水市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）案	年度末の決算を見込み、不用額を整理するもの	原案可決
議案 第16号	令和2年度垂水市水道事業会計補正予算（第2号）案	年度末の決算を見込み、不用額を整理するもの	原案可決

令和3年第1回定例会に提案された件名と結果一覧

番号	件名	内容	審議結果
議案第17号	令和3年度垂水市一般会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：109億200万円	原案可決
議案第18号	令和3年度垂水市国民健康保険特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：23億8,177万円	原案可決
議案第19号	令和3年度垂水市後期高齢者医療特別会計予算案	当当初予算額（歳入・歳出）：2億4,767万3千円	原案可決
議案第20号	令和3年度垂水市交通災害共済特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：502万4千円	原案可決
議案第21号	令和3年度垂水市介護保険特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：22億5,559万円	原案可決
議案第22号	令和3年度垂水市老人保健施設特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：6億4,336万円	原案可決
議案第23号	令和3年度垂水市病院事業会計予算案	当初予算額（収益的収入：2億6,136万円、収益的支出：2億5,767万1千円）（資本的収入：1億1,611万9千円、資本的支出：1億6,968万3千円）	原案可決
議案第24号	令和3年度垂水市漁業集落排水処理施設特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：3,074万1千円	原案可決
議案第25号	令和3年度垂水市地方卸売市場特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：300万円	原案可決
議案第26号	令和3年度垂水市簡易水道事業特別会計予算案	当初予算額（歳入・歳出）：3,902万4千円	原案可決
議案第27号	令和3年度垂水市水道事業会計予算案	当初予算額（収益的収入：2億5,964万3千円、収益的支出：2億3,834万1千円）（資本的収入：3,030万円、資本的支出：1億8,644万円）	原案可決
議案第28号	垂水市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	法改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義部分を改正しようとするもの	原案可決
議案第29号	令和2年度垂水市一般会計補正予算（第15号）案	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業や学校保健特別対策事業について必要経費を増額補正するもの	原案可決
議案第30号	令和2年度垂水市老人保健施設特別会計補正予算（第3号）案	老人保健施設特別会計の大幅な減収による資金不足解消のため、特別減収対策企業債の借入れを行うもの	原案可決
議案第31号	垂水市副市長の選任について	益山純徳氏を副市長に選任しようとするもの	同意
請願第4号	介護保険料の負担増の中止と意見書の提出を求める請願書	介護保険料の負担が増えないよう、国への意見書提出を求めるもの	一部採択
意見書案第11号	介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書案	上記請願第4号に係る意見書	原案可決

賛否が分かれた議案について (○：賛成、×：反対)

議案番号・議案件名	氏名														○ 賛成	× 反対	審議結果
	新原 勇	森 武 一	前 田 隆	池 田 みすず	梅 木 勇	堀 内 貴 志	川 越 信 男	感 王 寺 耕 造	持 留 良 一	北 方 貞 明	池 山 節 夫	徳 留 邦 治	川 畑 三 郎	篠 原 静 則			
議案第5号 垂水市介護保険条例の一部 を改正する条例 案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※議長の ため表決には 参加しない	12	1	原案可決
議案第17号 令和3年度垂水市一般会計 予算 案	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	※議長の ため表決には 参加しない	8	5	原案可決
議案第19号 令和3年度垂水市後期高齢 者医療特別会計予算 案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	※議長の ため表決には 参加しない	11	2	原案可決
議案第21号 令和3年度垂水市介護保険 特別会計予算 案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※議長の ため表決には 参加しない	12	1	原案可決

～ 議員の主な活動 ～

【令和3年2月～令和3年4月】

- 2月12日(金) 県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (鹿児島市)
- 2月18日(木) 大隅肝属広域事務組合議会定例会 (鹿屋市)
- 3月2日(火) 大隅肝属広域事務組合議会定例会 (鹿児島市)
- 4月13日(火) 東九州自動車道鹿児島・宮崎建設促進期成会及び空港アクセス道路
国道504号大隅地区整備促進期成会決算監査
- 4月19日(月) 県市議会議長会定期総会
(日置市)
- 4月26日(月) 県政説明会 (鹿児島市)



1/19 県市議会議長会定期総会

議会のコロナ対策

全国的に新型コロナウイルスが猛威を振るう中、垂水市議会でも、様々な対策に取り組んでいます。

垂水市議会も市当局と協力して感染拡大の防止に努めてまいりますので、市民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

議 場

- ・換気（議員入口・市当局入口・傍聴席入口の開放）
- ・マスク着用の義務付け
- ・消毒の徹底（出入口での消毒・休憩中に演壇マイク等を消毒）
- ・議席間へのアクリル板設置



傍 聴 席

・傍聴の自粛を求め、インターネット中継の利用を推進する。

- ・傍聴を先着16人に制限
- ・マスク着用の義務付け
- ・消毒の徹底（出入口での消毒）
- ・体調不良者は傍聴不可
- ・座席間隔の確保



市議会へ行こう

令和3年 第2回定例会会期日程（案）

月	火	水	木	金
5/24	25	26	27	28 本会議
31	6/1	2	3	4
7	8	9	10 一般質問	11 一般質問
14	15 産業厚生委員会	16 総務文教委員会	17	18
21 本会議	22	23	24	25

- ※本会議は、市役所3階の議会傍聴席にて傍聴できます。（新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用の遵守や傍聴を制限する場合があります。本議会の様子はライブ配信していますので、インターネット中継をご覧ください。）
- ※委員会の傍聴は、事前に委員長の許可が必要です。
- ※請願等の受付締切日は、議会運営委員会前日の5月20日です。
- ※5月28日、6月21日の本会議は午前10時から、一般質問及び各委員会は午前9時30分からの開会予定です。
- ※日程は変更になる場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編 集 後 記

新型コロナウイルスの感染拡大はとどまることを知らず、3度目となる緊急事態宣言が4都府県に発令されました。高齢者向けのワクチン接種が始まっていますが、全国民への接種が終わるまでは、まだまだ我慢の日々が続きます。コロナ禍の終息に向けて、引き続き感染予防に努め、市民一丸での困難を乗り越えていきましょう。

今回、私たち垂水市議会における新型コロナウイルス対策を掲載しています。徹底した感染症対策に取り組みながら、市民の皆様のご代表として、市当局とともに議会運営に努めてまいります。

議会だより編集委員会では、編集等についてのご意見・ご要望をお待ちしておりますので、お気軽にお寄せください。